

# 日本と中国

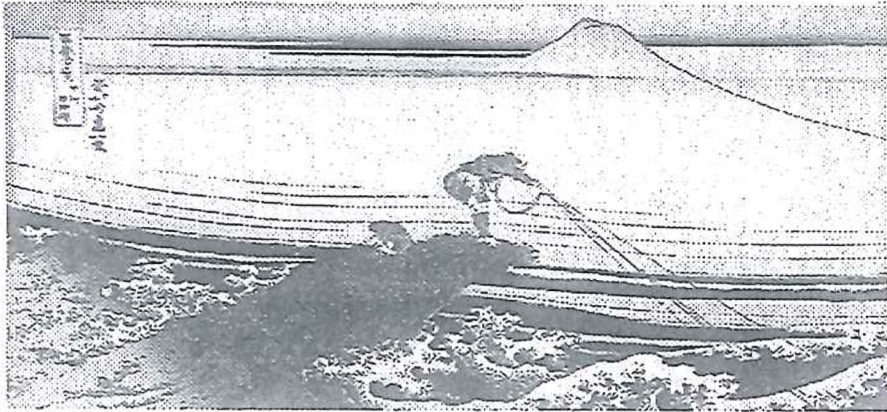
Japan and China Friendship Newspaper

2017 2.1

No.2201

発行/公益社団法人日本中国友好協会  
(会長:丹羽宇一郎)  
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-4  
TEL 03-3291-4231 FAX 03-3291-4237  
E-mail kouhou@j-cfa.com  
URL http://www.j-cfa.com

発行日 2017年2月1日(毎月1日発行)  
1部 420円(年間購読料 5000円)  
昭和42年2月6日 第三種郵便物認可



## 第6回全国禹王サミット in 富士川

10月7・8日 山梨県・富士川町で開催!

中国最古の夏王朝の皇帝で、治水神として知られる「禹王」を通じて日中の歴史や伝承を話し合う「禹王サミット」が、今年の10月7・8日に山梨県南巨摩郡の富士川町まほ文化ホールで開催されることが決まった。

6回目となる禹王サミットは、全国35道府県の91カ所にある禹王に関する碑や廟が残る地域において、その歴史や伝承を守る自治体や研究団体などの関係者が集まり、祭祀された歴史的背景やその意義について話し合うイベント。地域間交流と情報発信を図る。上図は、今回の開催地である富士川町鰍沢で漁に励む親子で、巨岩に砕けて泡立ち荒れ

まくる水流とは対照的な静かな富士山を葛飾北斎が描いた。鰍沢河岸を少し下ると富士川の最狭窄部「禹之瀬」があり、禹王遺跡に認定されている。さらに禹之瀬右岸の「富士水碑(1797年)」、左岸の「禹之瀬河道整生事業竣工碑(1995年)」、富士川町対岸の市川三郷町の「大塚邑水路新造碑(1797年)」を加えると富士川町周辺には4つの禹王遺跡が集中し、研究に不可欠な場所としてサ

ミット開催に至った。今回は、富士常葉大 学名誉教授の竹林征三氏が「富士川の治水・利水史と禹王」について基調講演するほか、地元研究者らによるパネル討論が行われる。また、2日目の富士川禹王遺跡の現地調査や中国からの禹王研究者を交えたトーク会も楽しいなプログラム。参加申し込み・問合せは、実行委員会の富士川改修促進期成同盟会(☎0556-22-5361)まで。